

釜川上流第3号砂防堰堤において、現場開催による【4者協議（業務連携会議）】を行いました！

平成30年10月29日（月）、現在鋭意検討実施中である、釜川上流第3号砂防堰堤において、現地合同踏査に併せて、4者協議（業務連携会議）を現地にて行いました。

参加者は、設計業務受注者である砂防エンジニアリングが管理技術者他3名、測量受注者であるテクノスからは主任技術者他1名、地質調査受注者であるキタックからは主任技術者他1名、発注者からは、後藤調査課長、坂井中津川出張所長他2名の計12名参加のもと、密に現地で意見交換を行いました。

今回は、測量、地質調査受注者とも現地を精通していることから、よりよい設計を行うための、きめ細かな現場状況の情報交換・共有ができました。

湯沢砂防事務所では、今後も良好な成果を残すべく、比較的規模が大きい構造物については、設計・測量・地質調査時に、積極的に4者協議（業務連携会議）】を行っていきます。



現場に至る前の現地情報共有、交換



堰堤サイトの状況確認

★4者会議（業務連携会議）とは、設計に際し必要となる地形・地質条件や、各業務の工程について、4者が一堂に会して情報を交換・共有することにより、効率的に業務管理を進める目的にて実施します。